




# 東北地域保全研鑽会

## 研究会活動レポート

テーマ	2023年度第1回 東北地域保全研鑽会 ～ディスクメディア製造における設備予兆保全の取組み～	
開催日	2023年11月21日（火）	
開催場所	ソニーストレージメディアマニュファクチャリング株式会社 （宮城県多賀城市）	
プログラム	12：40～13：00 現地集合 会場 13：00～13：05 開会 13：05～16：15 会社概況説明・活動紹介・工場見学 16：15～16：25 閉会	
参加者	東北地域保全研鑽会 会員：30名（11社）	
開催報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の5類移行後初の開催となる本研究会は、ソニーストレージメディアマニュファクチャリングさんの全面協力のもと、ディスクメディア製造における設備予兆保全の取組み紹介、またそれに関する現地視察（工場見学）を含めた会合となった。</li> <li>今回は、<b>現場・現物・現実といった三現主義のもと、そこから得る”気づき”の大切さを再認識</b>いただく機会となればと考え、工場見学会を含めた企画をソニーストレージメディアマニュファクチャリングさんへご相談し、実現するに至った。 ソニーストレージメディアマニュファクチャリングさんのご協力で改めて感謝申し上げます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車関連の企業が多い本研究会にとって、<b>ソニーストレージメディアマニュファクチャリングさんの兆候管理の取組みは、様々な点で刺激</b>になった。</li> <li>品質確保を目的とした、<b>AIによる分析</b>によって工数削減を取組みからは、今後のAI導入が主流になる時代に向けて、参加者それぞれが情報収集しなければという<b>気づき</b>を得られた。</li> <li>また、設備数に対して人が少ない印象を受けた現場や、専門保全員がいない体制からは、<b>自主保全が浸透</b>している点や、<b>OJT教育の精度の高さ</b>や<b>連携部署とのコミュニケーションの良さ</b>を伺うことができた。</li> <li>参加者の開催後アンケートを拝見しても、<b>今回の研究会は開催目的であった、”気づき”の大切さを再認識</b>いただいた企画であった。次回以降の研究会でも、参加者の方々が”気づき”を多く得ていただく企画を検討していきたい。</li> </ul>
		

## 研究会概要

主催	<ul style="list-style-type: none"> <li>公益社団法人日本プラントメンテナンス協会</li> </ul>	
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備管理・保全に関する情報交換ならびに相互研鑽</li> <li>設備管理、保全、モノづくり全般について先進企業の取組み紹介</li> <li>メンバー企業の工場見学 など</li> </ul>	
参加対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備保全、設備管理全般の管理者およびご担当の方</li> <li>人材教育の企画、実施のご担当の方</li> </ul>	
開催頻度	<ul style="list-style-type: none"> <li>2～3回/年を予定</li> </ul>	
開催方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>集合開催</li> <li>※ ZoomによるWEB開催を併用する場合あり</li> </ul>	
年会費	<ul style="list-style-type: none"> <li>公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 会員価格：無料—</li> <li>一般価格（上記以外）：¥33,000-/名</li> </ul>	

東北地域保全研鑽会にご興味ある方は、お気軽にお問合せください  
TEL：0120-451-466（または03-6865-6081） E-mail：FUKYU@jipm.or.jp